

決算報告書

(第6期)

令和5年度

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

公益財団法人 関東貸切バス適正化センター

貸 借 対 照 表

令和6年3月31日 現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	181,168	93,441	87,727
預金	25,010,516	14,576,752	10,433,764
未収金	13,134,180	17,988,229	△ 4,854,049
貸倒引当金	△ 8,840,860	△ 7,763,260	△ 1,077,600
流動資産合計	29,485,004	24,895,162	4,589,842
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	12,937,000	14,047,100	△ 1,110,100
特定資産合計	12,937,000	14,047,100	△ 1,110,100
(3) その他固定資産			
建物附属設備	271,891	306,262	△ 34,371
工具器具備品	76,239	87,934	△ 11,695
その他固定資産合計	348,130	394,196	△ 46,066
固定資産合計	16,285,130	17,441,296	△ 1,156,166
資産合計	45,770,134	42,336,458	3,433,676
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	2,962,988	633,356	2,329,632
預り金	385,301	552,356	△ 167,055
仮受金	68,870	72,780	△ 3,910
賞与引当金	5,664,023	3,945,352	1,718,671
流動負債合計	9,081,182	5,203,844	3,877,338
2. 固定負債			
退職給付引当金	12,437,000	12,867,100	△ 430,100
役員退職慰労引当金	500,000	1,180,000	△ 680,000
固定負債合計	12,937,000	14,047,100	△ 1,110,100
負債合計	22,018,182	19,250,944	2,767,238
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(-)
2. 一般正味財産	20,751,952	20,085,514	666,438
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(-)
正味財産合計	23,751,952	23,085,514	666,438
負債及び正味財産合計	45,770,134	42,336,458	3,433,676

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	59	59	0
基本財産受取利息	59	59	0
特定資産運用益	118	104	14
特定資産受取利息	118	104	14
事業収益	103,864,810	107,686,720	△ 3,821,910
事業者負担金	103,864,810	107,686,720	△ 3,821,910
受取寄附金	3,000,000	3,000,000	0
受取寄附金	3,000,000	3,000,000	0
雑収益	525	75,511	△ 74,986
受取利息	525	511	14
延滞金収入	0	0	0
雑収入	0	75,000	△ 75,000
経常収益計	106,865,512	110,762,394	△ 3,896,882
(2) 経常費用			
事業費	93,115,057	103,223,207	△ 10,108,150
役員報酬	4,829,561	3,356,000	1,473,561
委員手当	180,000	160,000	20,000
人件費	65,367,468	78,114,082	△ 12,746,614
賞与引当金繰入額	5,135,069	3,680,122	1,454,947
退職給付費用	3,053,202	2,734,505	318,697
役員退職慰労引当金繰入額	388,600	321,600	67,000
福利厚生費	99,080	141,590	△ 42,510
委託費	0	0	0
旅費	4,495,699	5,773,086	△ 1,277,387
設備費	1,799,387	1,561,833	237,554
研修費	1,146,904	39,446	1,107,458
賃借料	3,240,000	3,240,000	0
通信運搬費	714,577	618,300	96,277
備品消耗品費	562,733	411,017	151,716
印刷製本費	32,230	0	32,230
減価償却費	41,460	43,074	△ 1,614
保険費	130,490	128,130	2,360
光熱水料費	519,467	616,373	△ 96,906
会議費	62,253	44,715	17,538
交際費	0	0	0
諸税公課	14,300	14,300	0
貸倒損失	0	0	0
貸倒引当金繰入額	1,077,600	1,990,800	△ 913,200
雑費	224,977	234,234	△ 9,257
管理費	13,084,017	11,400,784	1,683,233
役員報酬	3,003,216	2,244,000	759,216
人件費	4,973,200	5,052,530	△ 79,330
賞与引当金繰入額	528,954	265,230	263,724
退職給付費用	241,098	238,095	3,003
役員退職慰労引当金繰入額	191,400	158,400	33,000

科目	当年度	前年度	増減
福利厚生費	7,002	10,774	△ 3,772
委託費	2,123,332	2,114,200	9,132
旅費	252,338	280,428	△ 28,090
設備費	199,931	173,536	26,395
研修費	662,313	0	662,313
賃借料	360,000	360,000	0
通信運搬費	79,397	68,700	10,697
備品消耗品費	62,524	45,667	16,857
印刷製本費	0	0	0
減価償却費	4,606	4,786	△ 180
保険費	0	0	0
光熱水料費	57,718	68,485	△ 10,767
会議費	88,628	86,251	2,377
交際費	39,980	31,598	8,382
諸税公課	812	200	612
雑費	207,568	197,904	9,664
経常費用計	106,199,074	114,623,991	△ 8,424,917
当期経常増減額	666,438	△ 3,861,597	4,528,035
2 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	666,438	△ 3,861,597	4,528,035
一般正味財産期首残高	20,085,514	23,947,111	△ 3,861,597
一般正味財産期末残高	20,751,952	20,085,514	666,438
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取寄附金			0
受取寄附金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	23,751,952	23,085,514	666,438

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を適用している。

当法人は収益事業は実施しておらず、かつ、公益目的事業が一つしかないため、正味財産増減計算書内訳表の作成を省略している。

(1) 固定資産の減価償却方法

- ① 建物附属設備 定額法を採用している。
なお、建物附属設備の主な耐用年数は3年～15年である。
- ② 工具器具備品 定率法を採用している。
なお、工具器具備品の主な耐用年数は3年～15年である。

(2) 引当金の計上基準

- ① 貸倒引当金 事業負担金債権等の貸倒による損失に備えるため、一般債権については過去の貸倒実績に基づく繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収の可能性を検討し、回収不能見積額を計上している。
- ② 賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見積額のうち当年度に帰属する額を計上している。
- ③ 退職給付引当金 職員に対する退職手当の支給に備えるため、職員退職手当支給規程に基づく期末要支給額を計上している。
- ④ 役員退職慰労引当金 常勤役員に対する退任慰労金の支給に備えるため、役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程に基づく期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	-	-	3,000,000
小 計	3,000,000	-	-	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	14,047,100	3,874,300	4,984,400	12,937,000
小 計	14,047,100	3,874,300	4,984,400	12,937,000
合 計	17,047,100	3,874,300	4,984,400	15,937,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	12,937,000	(0)	(0)	(12,937,000)
小 計	12,937,000	(0)	(0)	(12,937,000)
合 計	15,937,000	(3,000,000)	(0)	(12,937,000)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	749,217	△ 477,326	271,891
工具器具備品	932,953	△ 856,714	76,239
合 計	1,682,170	△ 1,334,040	348,130

5 関連当事者との取引の内容

該当事項はない。

6 重要な後発事象

該当事項はない。

7 退職給付債務

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

退職給付債務	12,437,000
退職給付引当金	12,437,000

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

勤務費用	3,294,300
退職給付費用	3,294,300

(4) 退職給付債務の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算にあたっては、退職一時金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

8 その他

- (1) 当法人が公益目的事業として実施する適正化事業のうち、貸切バス事業者に対する指導業務の一部について、外部に業務委託している。当該業務委託の一部については、包括的な業務委託契約であり経済的なリスクは生じていないため、負担金の収入及び委託料の支払が発生していない。そのため、経済的実質を考慮し、当該委託業務に係る損益は正味財産増減計算書に反映していない。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記「2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	7,763,260	1,077,600	-	-	8,840,860
賞与引当金	3,945,352	5,664,023	3,945,352	-	5,664,023
退職給付引当金	12,867,100	3,294,300	3,724,400	-	12,437,000
役員退職慰労引当金	1,180,000	580,000	1,260,000	-	500,000

財産目録

令和6年3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	181,168
預金	普通預金	運転資金として	
	埼玉りそな銀行 さいたま新都心支店		13,011,942
	みずほ銀行大宮支店		4,905,158
	三井住友銀行大宮支店		7,093,416
未収金	事業者負担金徴収先	事業者負担金未回収分	13,134,180
貸倒引当金			△ 8,840,860
流動資産合計			29,485,004
(固定資産)			
基本財産			
定期預金	定期預金	公益目的事業で使用している。	3,000,000
	埼玉りそな銀行 さいたま新都心支店		
特定資産			
退職給付引当資産	普通預金	退職給付引当金及び役員退職慰 労引当金見合いの引当資産である。	12,937,000
	埼玉りそな銀行 さいたま新都心支店		
その他固定資産			
建物附属設備	パーテーション他	共有財産であり、公益目的事業 と管理事業に使用している。	271,891
工具器具備品	受付カウンター他	共有財産であり、公益目的事業 と管理事業に使用している。	76,239
固定資産合計			16,285,130
資産合計			45,770,134
(流動負債)			
未払費用	諸経費に対する未払費用	公益目的事業、管理事業の諸経 費に対する未払費用	2,962,988
預り金	大宮税務署他	源泉所得税等の未納分	385,301
仮受金	事業者負担金返還先	脱退・過誤納付等による事業者 負担金返還未了分	68,870
賞与引当金	職員に対するもの	職員に対する賞与の支払いに備 えたもの	5,664,023
流動負債合計			9,081,182
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに 備えたもの	12,437,000
役員退職慰労引当金	役員に対するもの	常勤役員に対する退任慰労金の 支払いに備えたもの	500,000
固定負債合計			12,937,000
負債合計			22,018,182
正味財産			23,751,952